

MaOIサロン特別編【国際連携企画】

国内外のブルーカーボンの推進について考える ～日・豪の取組から～

国内外の研究者に最新の研究課題についてお話いただくMaOIサロン。今回は特別編として日本とオーストラリアクィーンズランド州のブルーカーボンの取組について企画しました。基調講演では笹川平和財団海洋政策研究所の渡邊敦氏をお迎えしブルーカーボンの現状と今後の課題についてお話いただきます。また豪州クィーンズランド州の取組みや、現在注目の日本ベンチャー企業の取組みについても発表いただきます。ぜひ、御参加ください。



2025年3月3日（月）

14時～16時30分 開場13時30分

会場

静岡市東部勤労者福祉センター
清水テルサ7階 大会議室（静岡市清水区島崎町223）

定員

会場50名

オンライン

申込者全員

参加費

無料

同時通訳有

プログラム

14:00 開会挨拶

14:05 基調講演

**ブルーカーボンからブルーエコノミー及び海業（UMIGYO）へ：
Jブルークレジット制度の運用を通じた可能性と課題**

公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 海洋政策実現部特任部長 渡邊 敦氏

15:00 豪州クィーンズランド州における取組事例発表

事例1 電源開発株式会社 茅ヶ崎研究所 シニアエキスパート 鍵本 広之氏

事例2※ サンシャインコースト大学 海藻研究グループ

准教授 アレクサンドラ・キャンベル氏

事例3※ クライメート・ファウンデーション

エクゼクティブディレクター ブライアン・フォン・ハーツェン氏

事例4※ ジェームスクック大学

准教授ネーサン・ウォルサム氏

15:40 日本における取組事例発表

事例1 合同会社シーベジタブル 共同代表 友廣 裕一氏

16:00 閉会挨拶 ※オンライン配信終了

意見交換会（会場参加者のみ）

16:30 退館

※オンライン発表となります。同時通訳有。

お申込み

参加ご希望の方は二次元コード、もしくはHPから<https://qnr.maoui-i.jp/seminar>

申込み締切 2025年2月25日（火）

お問合せ 一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

☎054-340-1800 mail: info@maoui-i.jp



主催 一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

共催 オーストラリア・クィーンズランド州政府駐日事務所 静岡市海洋産業クラスター協議会

基調講演講師紹介

公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 海洋政策実現部特任部長
ジャパブルーエコノミー技術研究組合 理事

渡邊 敦氏



<講演タイトル>

ブルーカーボンからブルーエコノミー及び海業（UMIGYO）へ：
Jブルークレジット制度の運用を通じた可能性と課題

講演概要

沿岸生態系や海藻養殖を利用した気候変動緩和・適応策として、ブルーカーボンに関するプロジェクトが国内外で増加している。我々が運用するブルーカーボン・クレジット（Jブルークレジット）制度は、過去5年で認証したプロジェクト数やその多様性、発行数量を確実に伸ばして来ている。日本政府が推進する海業（UMIGYO）施策や国際的なブルーエコノミーに関するアクションでも、ブルーカーボンに関連する内容が多く見られる。こうした事例を紹介しつつ、講演では今後の課題についても言及する。

事例取組発表講師紹介

◆電源開発株式会社 茅ヶ崎研究所
シニアエキスパート 鍵本 広之氏

<発表タイトル>

低炭素素材を用いた藻場造成ブロック

－社会実装を意識したJPOWERの取り組み例とクィーンズランド州との連携－

◆サンシャインコースト大学 海藻研究グループ

University of the Sunshine Coast, Seaweed Research Group

准教授 アレクサンドラ・キャンベル氏

Assoc.Prof. Alexandra Campbell

<発表タイトル>海藻の修復養殖とブルーカーボンの可能性

Restorative aquaculture of seaweeds and blue carbon opportunities

◆クライメイト・ファウンデーション

Climate Foundation

エグゼクティブディレクター ブライアン・フォン・ハーツェン氏

Executive Director Dr. Brian von Herzen

<発表タイトル>海洋パーマカルチャー Marine Permaculture

◆ジェームス・クック大学

James Cook University

准教授 ネーサン・ウォルサム氏

Associate Professor Nathan Waltham

<発表タイトル>ブルーカーボン生態系の回復における課題と機会

◆合同会社シーベジタブル

共同代表 友廣 裕一氏

<発表タイトル>海藻で海も人もすこやかに



お申込み

参加ご希望の方は2次元コード、
もしくはHPから

<https://qnr.maoi-i.jp/seminar>

申込み締切2025年2月25（火）

オンライン申込みの方には、当日までに
配信のご案内をお送りします



会場地図



お問い合わせ

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

電話 054-340-1800 Mail: info@maoi-i.jp